

「物流業務における省人化への対応」
～ロジスティクスITソリューションの今とこれから～



【セミナーのご案内】

日本における少子化・高齢化は、巷間伝わっているとおり物流業界に深刻な影響を及ぼします。人手不足——この現象はすでにその端緒があらわれているのを見れば分かるように規定の未来です。私たちは一刻も早くその対策、「省人化」に取り組みねばなりません。

省人化への対応には様々な要素があります。「生産性向上」「見える化」「安全性対策」「精度向上」「平準化」「コスト削減」。ITソリューションはこれらを押し進めるひとつのツールとなりえます。私たち日立グループ・日立物流グループの持つ物流に特化したシステムは、それらを連携しシナジーを発揮することで省人化対策を支援しています。また、私たちのシステムは日々エンハンスを継続しています。近い未来において効果を発揮するであろうソリューションを開発し、実証実験を繰り返しています。

また、配送そのものの無駄を省く事で配送量や倉庫間転送を抑制するなどの一歩進んだ取り組みにも貢献したいと考えております。

本セミナーでは、消費材メーカー SUNSTAR のロジスティクス部門責任者であり JILS、JMFI 等の物流業界団体等で物流業務改善を主導する荒木 協和様をお招きし物流業務の課題と改善に向けた最新事例をご紹介いただきます。また、ロジスティクス IT ソリューションを持つ3社より、省人化や在庫量の適正化に対応する物流システムの現状と、今後提供していく製品の最新情報をご紹介いたします。

ぜひこの機会に最新情報をご確認ください。

謹言

<開催概要>

【日時】2018年11月15日(木) 13:30～16:40 ※受付開始 13:00～

【参加費】無料

【会場】日立ハーモニアス・コンピテンス・センター

(定員30名：定員になり次第締切とさせていただきます)

【対象】物流・SCM部門など物流業務に携わる方、または、当該のテーマに課題・関心のあるIT部門の方。

【主催】日立物流ソフトウェア株式会社 <http://www.hitachi-hbsoft.co.jp/>

【会場へのアクセス】

<http://www.hitachi.co.jp/products/harmonious/center/information/access/index.html>

「物流業務における省人化への対応」
～ロジスティクス IT ソリューションの今とこれから～
お申し込み要領

◆お申し込み方法：当社ホームページからお申し込み手順に従って、ご入力ください。
その際、当社の「セミナー申し込みにおける個人情報の取り扱いについて」に同意の上、お申し込み下さい。
お申し込み先：https://www.hitachi-hbsoft.co.jp/contact/index_seminar_hse.html

お申し込み締切日：2018年11月9日(金)

*申し込み受付完了後、当社より確認のメールをお送りいたします。

*ご送付いたします受講証は、セミナー当日にご持参頂けますよう、お願い申し上げます。

*定員に達した際には、受講できない場合がございますのでご了承ください。

*本セミナーは、法人向けエンドユーザ様を対象としたセミナーとなっております。

個人の方、同業の企業様、コンサルティングファームの方のお申し込みにつきましてはご遠慮下さいますよう、あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ先】日立物流ソフトウェア株式会社 営業統括部営業企画部

セミナー事務局 担当：松井・安岡

TEL：03-5634-7296 FAX：03-5634-6847

◆ セッションのご案内 ◆

= プ ロ グ ラ ム =

13:30-14:10
(40分)**1. 日立物流ソフトウェアが考えるAI&ロボティクスを活用した物流の最前線**

WMSをコアとした日立物流ソフトウェアのワンストップ・ソリューション「ONEsLOGI」。輸配送やグローバル物流とも連携するその現状をご紹介します。また、AIとロボティクス技術を駆使し物流現場の省人化へいかに寄与していくかを解説いたします。

日立物流ソフトウェア株式会社
営業統括部 営業企画部
課長 松井 始

14:10-14:50
(40分)**2. IoT を活用した輸配送業務改革のご提案**

輸配送計画の精度向上施策は、机上の計画ではなく現場実績取得による実態反映が重要です。そのデータを用いてKPIなどでの定量的な評価により、改革が始まります。現状把握や現状分析へのシミュレーションツールの適用や、効率化検討など、輸配送計画における本番運用とは別のシミュレーション機能は、重要機能の1つといえます。配送現場実績収集(IoT)によるシミュレーションによる改革手法についてご紹介いたします。

株式会社日立産業制御ソリューションズ
産業ソリューション事業部 産業情報本部 産業情報第一設計部
第119期 物流技術管理士技師 川村 薫徳

14:50-15:00

【休憩 10分】

15:00-15:40
(40分)**3. AI/ディープラーニングによる在庫管理の進化**

物流業務の物流量を計画するPSI(製・販・在)調整業務は絶えず変動する需要への対応を求められるため、経験を積んだベテランの力が求められます。少子高齢化が進む中ベテランのノウハウをAI技術でPSI診断ノウハウを自動化し在庫最適化業務を高度化する取り組みが始まっています。本セッションでは在庫分析と在庫管理の最新事例をご紹介します。

株式会社日立ソリューションズ東日本
営業統括本部 パッケージビジネス推進本部
副本部長 内海 由博

15:40-16:40
(60分)**【特別講演】****「IT を活用した物流改善の課題と解決に向けた取り組みの最新事例」**

JILS(公益法人日本ロジスティクス協会)ロジスティクス基礎講座委員、経営士資格認定講座講師
JMFI(一般社団法人日本マテリアルフロー研究センター)ロジスティクス検定講師
公益財団法人 流通経済研究所 特任研究員
(サンスターグループ 理事) 荒木 協和 様

※プログラム内容は予告なく変更になる場合があります。